

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（血液など）や診療情報（カルテの情報）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

試料・情報の利用 目的及び利用方 法	●研究の名称 食物アレルギー児の保護者を対象とした震災対策調査 ●研究の対象 2016 年 10 月～2017 年 5 月に浜松医科大学医学部附属病院小児科にて食物アレルギー診断目的に経口負荷試験中に震災対策教育を受けた患児の保護者を対象とします。 ●研究の目的 2016 年 2 月の熊本地震を経て、食物アレルギーを持つ児の保護者が、震災に対してどのような対策を立てているか、そして食糧備蓄の障壁となるものが何かを明らかにします。 診療録より除去食の備蓄量や親が考える食物アレルギーの重症度などの情報を抽出し、除去食備蓄量やその量に与える因子を解析します。 ●研究の期間 西暦 2018 年 1 月（臨床研究倫理委員会承認日） ～ 2018 年 3 月まで ●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では外部へ試料・情報を提供しません。
利用し、又は提供する試料・情報の項目	●研究に使用する試料・情報： 情報：診療録（年齢、同居人数、部屋数、除去食品種類等）
利用する者の範囲	●共同研究機関の名称及び研究責任者 共同研究機関はございません。

人を対象とする医学系研究に関する情報公開文書

試料・情報の管理 について責任を 有する者の氏名 又は名称	●研究責任者 浜松医科大学 医学部小児科学講座 夏目 統
試料・情報の利用 又は他の研究機 関への提供の停 止（受付方法含 む）	あなたの試料または情報を研究に使用することや、あなたの試料または情報を他の研究機関に提供することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、問い合わせ先に記載のある電話もしくはメールでお願いします。
資料の入手また は閲覧	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。
情報の開示	あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。 また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示致しません。
問い合わせ先	〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：小児科 担当者：夏目 統 TEL：053-435-2312 FAX：053-435-2311 E-mail：allergy@hama-med.ac.jp